

2014年12月改訂

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

# 鎮咳去痰薬 **せきピタル** 第②類医薬品

## [使用上の注意]

### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用や事故が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください  
他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください(眠気があらわれることがあります。)
3. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
4. 過量服用・長期連用しないでください

### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
(1)医師の治療を受けている人。  
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3)高齢者。  
(4)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
(5)次の症状のある人。  
高熱  
(6)次の診断を受けた人。  
心臓病、高血圧、糖尿病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。  
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

(裏面もお読みください。)

症状の名称	症 状
ショック	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸・意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ ジョンソン症候群)	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
偽アルドステロ ン症	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこぼりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

便秘、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

◇効能・効果

せき、たん

◇用法・用量

15才以上(大人) 1回…1包・11才以上15才未満1回… $\frac{2}{3}$ 包

8才以上11才未満1回… $\frac{1}{2}$ 包・5才以上8才未満1回… $\frac{1}{3}$ 包

3才以上5才未満1回… $\frac{1}{4}$ 包

1日3回、食後水又は白湯にて服用してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

◇成分・分量 1日量(3包)中

ジヒドロコデインリン酸塩……………30mg グアイフェネシン……………300mg

dl-メチルエフェドリン塩酸塩……………75mg 無水カフェイン……………150mg

添加物として、乳糖、パレイショデンプン、CMC-Ca、結晶セルロース、赤色3号を含有します。

◇保管及び取扱い上の注意

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。

(2)小児の手の届かない所に保管してください。

(3)他の容器に入れ替えないでください。

(誤用の原因になったり、品質が変わったりします。)

(4)期限の過ぎた製品は服用しないでください。

製造販売元 **株式会社日参製薬保寿堂**

富山県滑川市高月町581番地

くすり相談窓口 TEL 076-475-0178